

代表あいさつ

弊社は、1971(昭和46)年設立以来、50年間、水インフラが正常に稼働し、安全・安心を地域に届けることができるよう、水インフラのメンテナンス技術を通じて地域社会の発展に貢献してまいりました。

今後は100年企業をめざして、社員一人一人が時代の新しい変化に対応しつつ、水インフラメンテナンスの総合エンジニアリング企業として社会の発展に貢献できるよう、不断の努力を重ねてまいります。

代表取締役社長 宮元 均

企業理念

インフラメンテナンス技術を通じて社会に「安全・安心」を届ける。
社会のニーズを的確に捉え、社業の「安定・発展」を図る。

会社概要

資本金 3,000万円 (売上実績)2022年度 43億円

従業員数 400名

加盟団体 (一社)建設コンサルタンツ協会
(一社)農業土木事業協会
(一社)日本補償コンサルタント協会

営業登録 ● 特定建設業 国土交通大臣 許可(特-2)第14727号
土木工事業、とび・土木工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、鋼構造物工事業
● 一般建設業 国土交通大臣 許可(般-2)第14727号
電気工事業、電気通信工事業、機械器具設置工事業
● 建設コンサルタント 国土交通大臣 建04第3826号
● 補償コンサルタント 国土交通大臣 補04第1378号
● 測量業 国土交通大臣 登録第(9)-13237号
● 地質調査業 国土交通大臣 質31第2471号
● 労働者派遣事業 厚生労働大臣 派11-301164

主な有資格者	● 博士 1名	● 1級機械保全技能士 2名
	● 技術士 (部門累計) 15名	● 1級自主保全士 9名
	● RCCM 7名	● 地質調査技士 5名
	● 1級土木施工管理技士 65名	● ダム管理技士 23名
	● 1級造園施工管理技士 5名	● ダム水路主任技術者 10名
	● 1級電気工事施工管理技士 7名	● 測量士 14名
	● 第1種電気工事士 11名	● 補償業務管理士 3名
	● 1級ポンプ施設管理技術者 7名	● 1級陸上特殊無線技士 12名

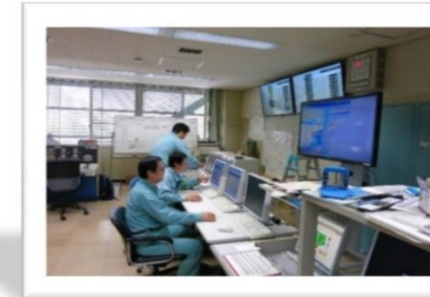
(資格は「2級」及び「補」を省略) 2023.6月末現在

業務内容

1. インフラメンテナンス事業

施設運転監視業務

● 施設運転監視業務は、ダム・水路等施設を安定運用させるため、日常的な施設運転・監視を行います。また、大雨出水や地震発生等異常時には、必要な体制を速やかに整え、周辺住民や施設の安全確保に努めます。



施設巡視業務

● 施設巡視業務は、施設やその周辺を定期的、計画的に巡回し、集中監視だけでは解らない流水機能及び施設の異常・変状を把握し、適切な安全管理と維持管理が出来るよう措置します。



施設点検業務

● 施設点検業務は、施設及びその付帯設備の事故等を未然に防ぐため、ゲート・除塵機やポンプ設備、電気通信設備、観測設備等の定期的な点検を行い、状態を常に把握し、必要な整備修繕を行うとともに、点検結果を技術的に判断し、設備更新等の提案を行います。



2. コンサルティング事業及びその他事業

技術支援業務

● 技術支援業務は、発注者支援、公物管理、設計、施工計画・監理、調査解析等を行います。



補償支援業務

● 補償支援業務は、土地・物件及び事業損失調査、補償事務等を行うとともに、関連する測量、調査等を行います。



設備整備等工事

● 設備整備等工事は、ゲート・除塵機やポンプ設備、電気通信設備、観測設備の更新整備工事等を行います。

